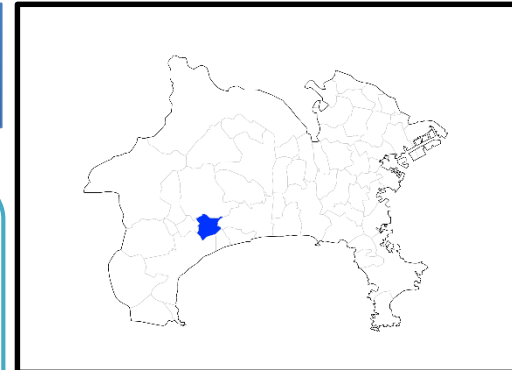


# 令和4年度 中井町地域公共交通会議（神奈川県中井町） （地域内フィーダー系統確保維持事業）

## 地域の公共交通等の現況・課題

中井町には鉄道駅がなく、公共交通を担う民間路線バスが最寄り駅まで運行されているが、バス路線から離れた集落も多く、町内西側の広範囲に公共交通空白地域が点在している。地理的には駅や市街地へ車で15分程度の距離にあり、丘陵地で坂道が多く、徒歩や自転車での移動に向かないことから、マイカー利用の生活スタイルが強く、平成7年以降人口も減少傾向にあることから、公共交通の利用は減少しており、その維持や高齢者等の移動手段の確保で困難な状況が生じている。



## 交通計画の基本的な方針／定性的な目標

### 【基本的な方針】

●総合計画で位置付けている施策：生活交通等の充実

【施策目標】 オンデマンドバスの利用検証を踏まえ、より便利で使いやすい公共交通システムを検討し、誰もが安心して暮らせる公共交通環境の整備を目指す。

「施策①バス交通の充実」〈施策内容〉地域住民の交通手段を確保するため、バス路線の維持を図るとともに、バス利用者拡大のため路線の見直しやサービス向上をバス事業者に働きかける。

「施策②生活交通サービスの拡充」〈施策内容〉路線バスを補完する移動手段であるオンデマンドバスや、移動困難な高齢者や障がいのある方の移動手段である福祉有償運送サービスの利便性向上を図り、外出支援を図る。また、隣接市町との連携・協力による広域的な公共交通対策に取り組むとともに、ニーズに応じた新たな生活交通サービスの可能性についても検討していく。

【評価指標・目標値】 指標：オンデマンドバスの利用者数の増加 目標値：1日当り利用者数：42人/日

面積	19.99 km <sup>2</sup>
人口（R4.4.1時点）	9,063人
15歳未満	840人
65歳以上	3,247人
高齢化率	35.83%

## 目標を達成するために行う事業の今年度実施状況

買い物等の際の重い荷物を持つての移動が困難であるという利用者からのご意見から、65歳以上の方及び妊産婦の方支援することによる、利用促進を図るため、これまで120か所の乗降ポイントのみでの降車しかできなかったものを、65歳以上の方及び妊産婦については各々の希望の降車ポイントでの降車ができるサービスを令和5年度から実施するための、制度設計、現地調査、利用対象者の希望降車ポイントの設定を行った。令和4年10月より実証実験を開始した。

## アピールポイント

中井町オンデマンドバスは、定住・交流・地域連携の促進を考慮し、町外の方でも登録できるようにしている。また、高齢者だけでなく、自動車の運転免許を持たない若年層の利用も視野に入れ、その対応にスマートフォンやパソコン等による予約システムを開発し、全体の約6割近くの方にご利用いただいている。

さらに、路線バスの廃止・減便に伴う代替の乗降ポイント設置、利用の少なかった夜間時間帯の運行の短縮、朝の車両実働時間の拡充など、利用者ニーズを検証し、地域の需要に合致した運行サービスへの見直し・改善を継続して行っている。

## 交通計画の計画期間

令和6年4月～

令和11年3月

## 協議会開催状況

（令和4事業年度に係るもの）

・第33回（R3.6.21）（書面協議）

令和4年度中井町生活交通確保胃計画を協議

・第34回（R3.12.21）

運行内容の見直し検討

・第35回（R4.6.13）

バス停の移設について

・第36回（R4.8.26）

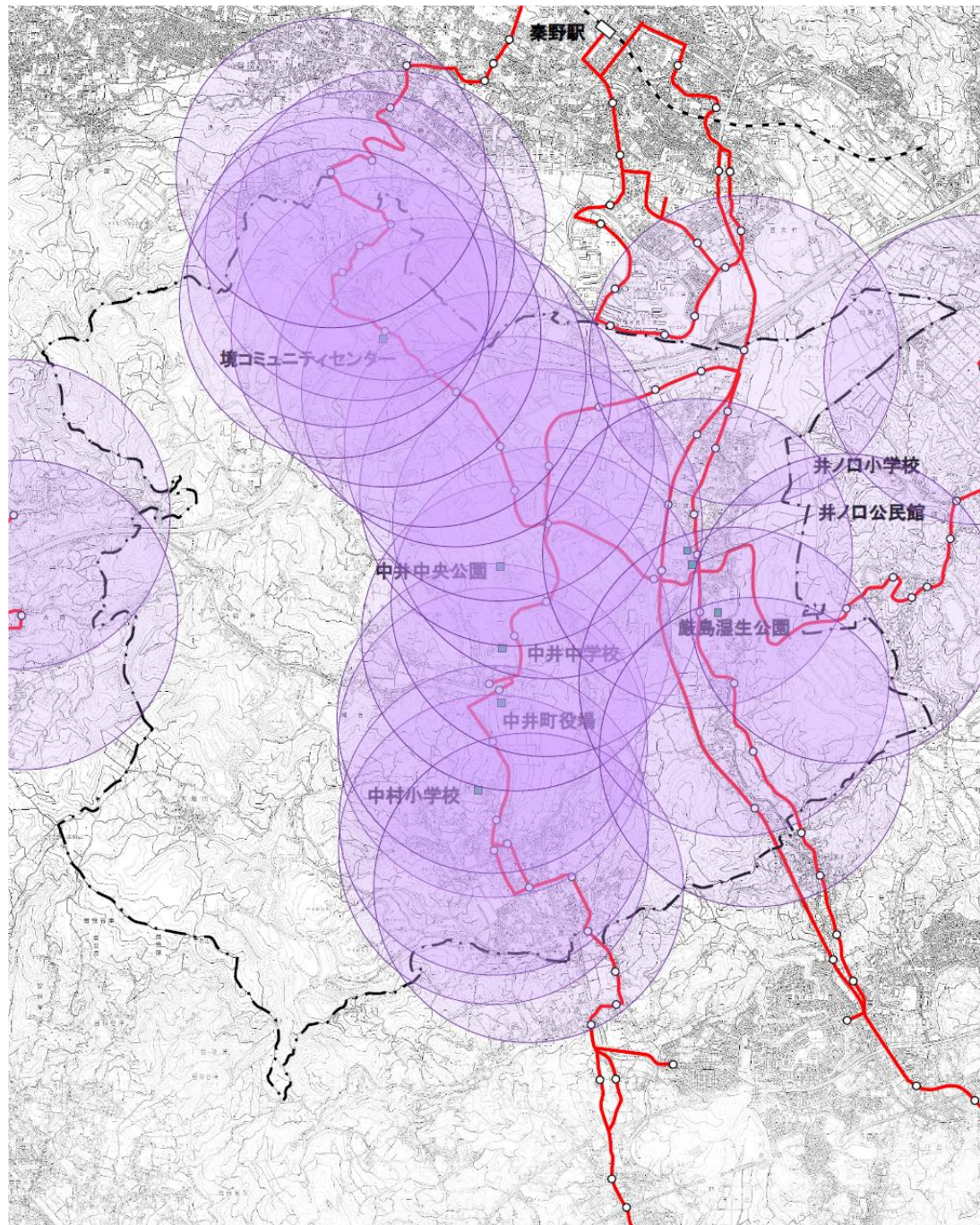
希望ポイント降車サービスについて

・第37回（R4.12.26）

事業評価について

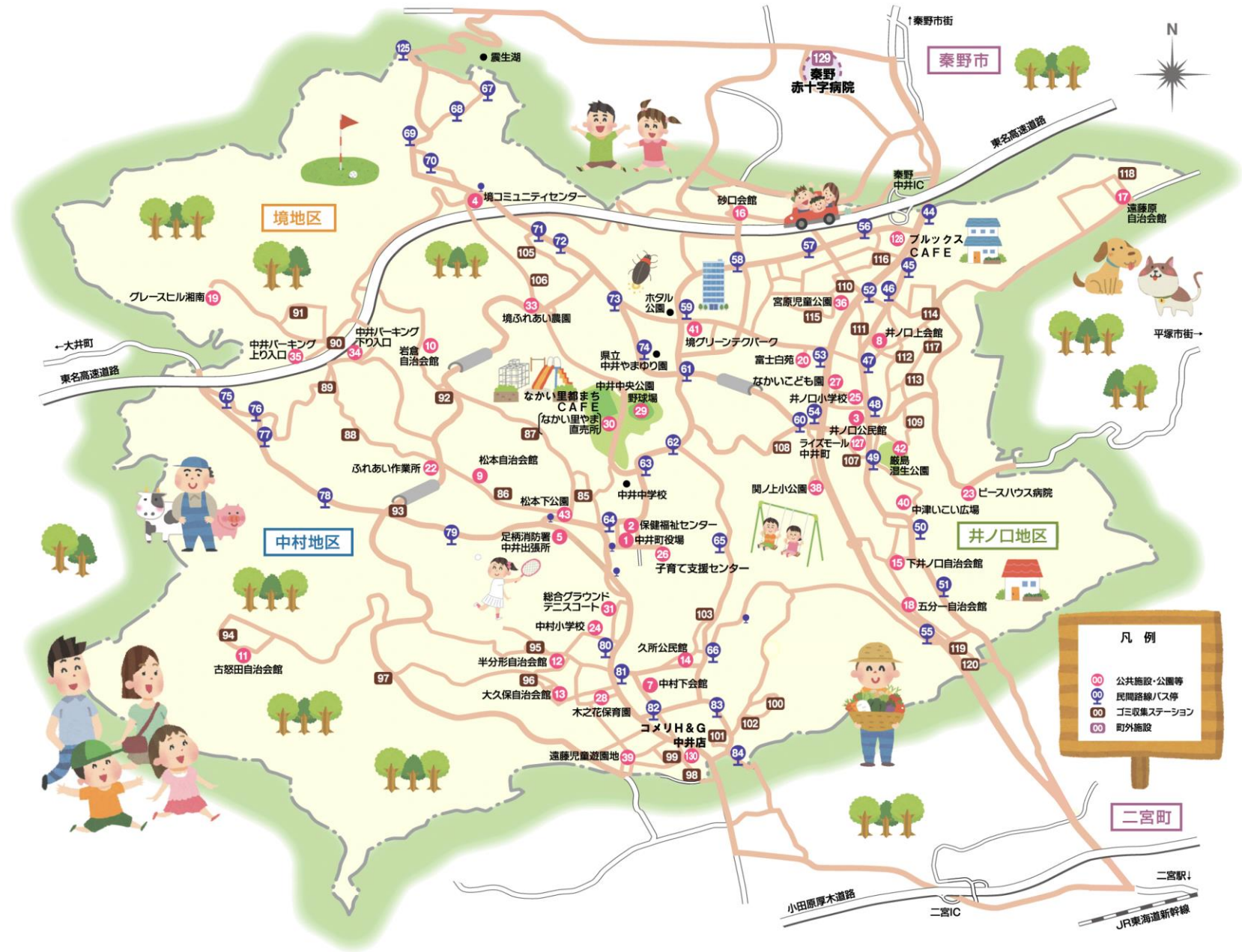
・地域の公共交通体系図

赤線が、路線バス走行経路



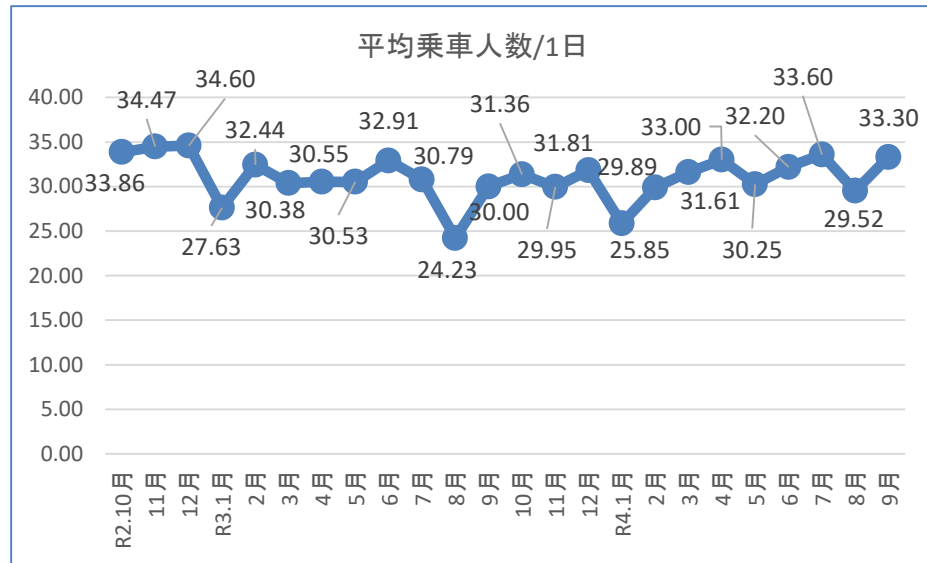
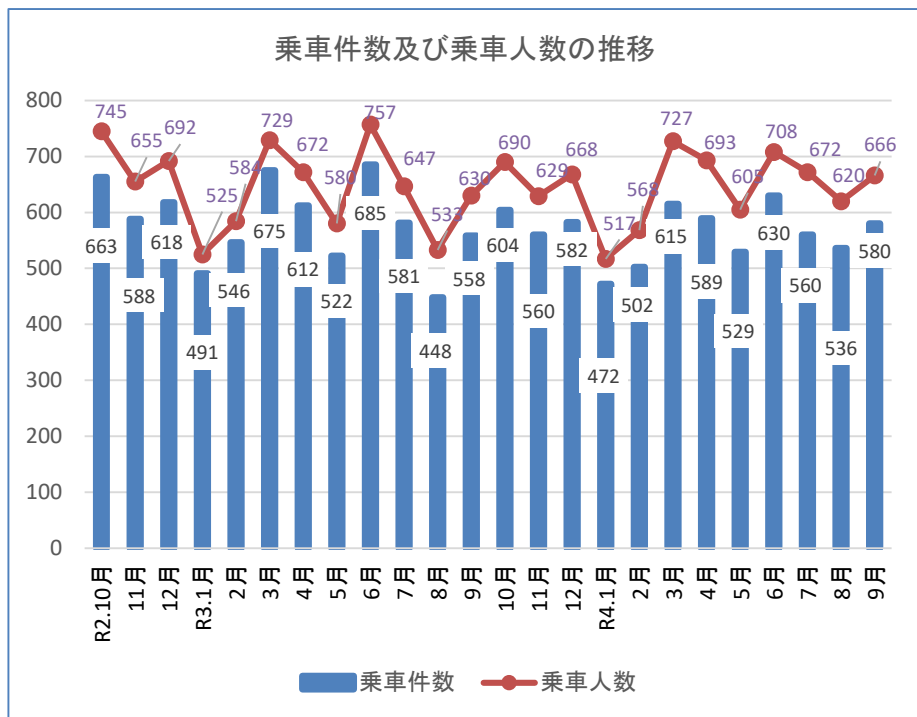


・ 補助対象事業の運行系統図

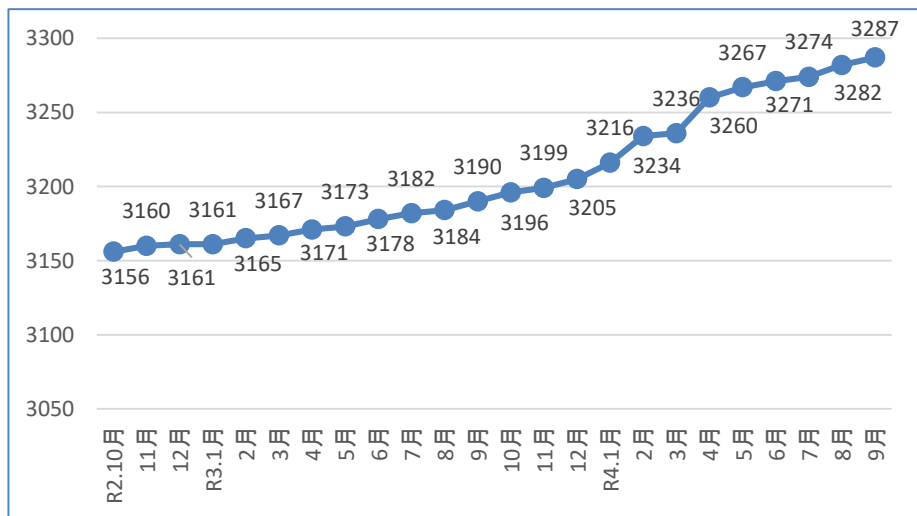


# 補助対象事業の実績データ

## ◇ オンデマンドバスの利用者数



## ◇ オンデマンドバスの登録者数



## ◇ 交通弱者等の利用の推移

